

だい 第 9 課 か



かみ
神さまはあなたの
いのりをきかれる

かみ
神さまについての、この
ことを、おぼえましょう。

しゅ
主とは、かみ
神さまの、べつな呼びかたです。

じぶんで、かってに、かみ
神さまをつく
る人がいます。

しゅ
主が、ただひとりの、まことのかみ
神さまです。

かみ
神さまは、あなたが、おいのりをするようねがっておられます。



このみことばは、せいしょ
聖書に
あります。こゑ
声をだして、5
かいよ
回読んでくだ
さい。

しゅ わたし たちの かみ しゅ
主は私 たちの神。主はただひと
りである。こころ
心を尽くし、せいしん
精神を尽
くし、ちから
力を尽くして、あなたの かみ
神、
しゅ
主をあい
愛しなさい。しんめい
申命記 6 : 4、5

できるかな？

正しいと思うことばを、○で囲んで下さい。

1. 神さまは、だれにおいのりすることをねがっておられますか。
人が作った神、主なる神さま。
2. 神さまにたいする、ただしいたいどは、どれでしょう。
愛する、おそれる、わすれる。
3. 神さまの、べつの呼び名は、何でしょう。
じよせい、主、知らない人、王子さま。

答 え

°主 °は °の °神 °を °つく °た °人 °が °かみ °さま °と °い °ひ と °の °お い °の り °す る °こ と を °ね が °つ て °お ら れ ま す °か °。

ある人びとは、じぶんかってに
神さまを作っています。

- から●までの、ぜんぶのことばの下に、せん線をひいて下さい。



こうずいのと、ノアは、たくさんの子ども、まご、ひまごを持ちました。

ノアとむすこたちは、人びとに神さまのことを話しました。

- でも、人びとは、ノアのように、神さまを愛しませんでした。●

- かれらは、^{なん}何でも、じぶんのやりたいようにしました。●
- かれらは、お父さん、お母さん、おじいさん、おばあさん、それに神さまの言うことを、きこうとしませんでした。



ニムロデという男^{おとこ}が、王^{おう}さまになりました。かれは、人びとが神さまにではなく、じぶんに^{したが}従^{したが}わせたかったのです。

- ニムロデは、人びとを^{かみ}神^{かみ}さまから、ひきはなしました。●

神^{かみ}さまは、人^{ひと}びとがしていることを、見^みておられました。神^{かみ}さまは、かれらのしていることが、悪^{わる}いことだと、知^しっておられました。

- 神^{かみ}さまは、しばらくの間^{あいだ}、かれらのやりたいように、させておきました。●

- それから、神^{かみ}さまは、かれらのしていることをやめさせました。●

神^{かみ}さまはもう、こうずいをおこされませんでした。

人^{ひと}びとが、ちがったことばを^{はな}話^{はな}すようにされたのです。

人^{ひと}びとは、いっしょに^{はな}話^{はな}しをすることができませんでした。

いっしょに^{はたら}働^{はたら}くこともできませんでした。

そこで、^{ひと}人びとは、とうをたてることをやめました。

かれらは、そのばしょを、
バベルと^よ呼びました。

バベルとは、こんらんしたといういみです。
^{ひと}人びとは、ニムロデのもとをはなれ、
バベルをはなれて、
いきました。

かれらは、べつべつ
のほうへむかって
いきました。



^か家ぞくどうしは、いっしょ
に^す住み、いくつかの^か家ぞくが、
グループをつくりました。

そして、じぶんたちだけの
^{まち}町をつくりました。

●かれらは、ただひとりのまことの^{かみ}神さまのことをわすれてしま
いました。●

●どこに住んでいる
 人びとも、みな、じ
 ぶんの神たちを作り
 ました。●
 小さい神、大きい
 神、木や石や、金や
 銀の神たちを作りま
 した。



●かれらは、じぶんの作った神をおがみました。●

主は、ただひとりの、しんじつな神さまです。

人びとが、作った神は、聞く
 ことができません。

かれらの作った神は、話すこ
 とができません。
 見ることもできません。

ほんとうの神さまのように、
 人びとを愛することができませ
 ん。

●主は、ただひとりの、ほん
 とうの神さまです。●

神さまは、耳が聞こえ、話し
 ができ、また見ることもできま
 す。

人びとは、ただひとりの、ま
 ことの神さまを忘れてしまいま
 した。



でも、神さまは、かれらのことをわすれられませんでした。

神さまは、なお、かれらを愛し、かれらを助けようとされました。

神さまは、あなたのいのりを聞いて下さいます。

あなたは、ただひとりの、まことの神さまを、見ることはできません。

でも、神さまは、あなたのそばにいて下さいます。

あなたが、まことの神さまに話しかけると、聞いて下さいます。

神さまは、あなたと話したいのです。

神さまは、あなたを愛し、あなたを助けたいのです。

あなたのひつようなものを、神さまに、おねがいしましょう。

● 神さまは、あなたのいのりを聞き、答えて下さいます。 ●

いのり

愛する神さま。あなたは、わたしを見、
わたしに耳をかたむけ、わたしを愛してください。

あなたは、まことの神さまだからです。
あなたは、いつも、そばにいて下さいます。

主よ。わたしは、愛することも、見ることも、
聞くこともできない神たちでなく、
あなたに、いのりします。



★ さあ、この本の問題集を出して、第9課のところの、
問題をやりましょう。